

○6月22日(土)調査結果の報告

天候:晴れ 気温:24.1℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	24.6℃	7.0/8	67.0cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ6匹・スジエビ34匹
地点②	23.4℃	7.0/8	94.0cm	アメリカザリガニ3匹・クロダハゼ5匹・スジエビ2匹・
地点③	22.5℃	6.5/8	66.5cm	アメリカザリガニ6匹・クロダハゼ4匹・スジエビ2匹
地点④				スジエビ6匹
地点⑤	24.0℃	7.0/8	95.5cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ1匹・スジエビ6匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。  
CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・気温は先月の22.6℃から約2℃上昇し、それに伴い水温も先月より1~3℃上昇し、活動を確認出来る生き物数も大きく増加した。先月の調査で確認された外来種カワリヌマエビは確認されなかった。PHは生き物が暮らせる中性数値範囲を保っていた。調査前日の大雨が原因でCODは高い数値を示しており、透視度も最大約27cm低下した。